

農業大学校 Q & A

《入学関係》

Q 1 入学金や授業料など、在学中にかかる経費はどれぐらいですか。

	担い手養成科 1 年次	担い手養成科 2 年次
入 学 料	5,650 円	—
授 業 料	118,800 円	118,800 円
教科書費、実習教材費	110,000～220,000 円	45,000～105,000 円
自治会費、後援会費	50,000 円	50,000 円
合計	284,450～394,450 円	213,800～273,800 円

※令和 5 年度の経費です。年度で若干変更することがあります。

※教科書費、実習教材費は、コースによって異なります。

なお、各種資格取得経費を実習教材費から支出しますので、卒業時の精算金額は学生により異なります。

※次に該当する方は授業料等（授業料、入学検定料及び入学料）が減免となる場合がありますのでご相談ください。

○大学等における就学支援に関する法律による認定（授業料減免対象者の認定）の申請をした方（日本学生支援機構の給付奨学金を申請した方が対象）

Q 2 学校の見学は可能ですか。

令和 5 年度は、オープンキャンパスを 8 回開催しますので、是非参加ください。
なお、事前にご連絡いただければご案内します。

Q 3 奨学金などの制度がありますか。

本校は専修学校であり、日本学生支援機構の奨学金を利用できます。

また、卒業後、1 年以内に農業経営を開始する又は農産物を生産する会社に勤める等、条件を満たす場合は、新規就農者育成総合対策（就農準備資金）の給付を在学中に受けることができます。（年間最大 150 万円、最長 2 年間）

《教育関係》

Q 4 農業大学校はどのような種別の学校ですか。

本校は、農業改良助長法に基づく「農業者研修教育施設」ですが、学校教育法に基づく「専修学校」でもあります。

専修学校は、「職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」ことを目的とする学校であるとされ、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関として、多岐にわたる分野でスペシャリストを育成しています。

専修学校には、入学資格の違いにより 3 つの課程がありますが、本校は専門学校の課程に該当します。

これにより、本校に入学すると

- (1) 日本学生支援機構の奨学金を利用できます。
- (2) 卒業生に「専門士（農業専門課程）」の称号が与えられます。
- (3) 4 年制大学への編入学試験を受験することができます。

Q 5 1日の授業時間はどうなっていますか。

区 分	午 前		午 後	
	1時限	2時限	3時限	4時限
開 始	8:50	10:30	13:00	14:40
	↓	↓	↓	↓
終 了	10:20	12:00	14:30	16:10
休 息	10分	60分	10分	—

Q 6 どのような科目を履修できますか。

令和5年度の授業計画は別紙1をご覧ください。

本校ホームページに「講義要領（シラバス）」を掲載しています。

Q 7 学校の年間行事にはどんなものがありますか。

令和5年度主な学校行事(一部予定を含む)

学年始休業（春季休業）	4月1日～10日	入学試験・一般前期	1月5日
入学式	4月12日	卒業論文発表会（1学年も出席）	
学生自治会総会	4月12日		1月12日
専攻実習説明会	4月14日	中国四国ブロック農業大学校	
オープンキャンパス	5月13日	プロジェクト発表会・岡山県	
	6月10日		1月18日～19日
	7月30日	卒業論文提出期限	2月6日
	8月9日	全国農業大学校等プロジェクト	
	8月21日	発表会・意見発表会・東京都	
	12月25日		2月7日～9日
	3月9日	入学試験・一般後期	2月13日
夏季休業	8月7日～9月30日	卒業式	3月1日
農学連スポーツ大会・徳島県	10月4日	学年末休業（春季休業）	3月8日～31日
入学試験・推薦	10月12日		
専攻実習中間報告会	10月24日		
学生自治会収穫祭	10月27日		
四国地区意見発表会・愛媛県	12月13日		
冬季休業	12月21日～1月5日		

Q 8 農業系以外の高校から入学しても、授業についていけますか。

令和5年4月現在の在校生は、70%が農業系高校出身、23%が農業系以外の高校出身、5%が大学等出身です。

本校に入学後、1年では一般教養科目や農業基礎などの入門的な科目から、次第に専門分野の科目履修が多くなるよう段階的なカリキュラムを組んでいます。

卒業までには、十分な農業の知識や技術が習得できます。

Q 9 卒業論文のテーマはどのようなものですか。

別紙2をご覧ください。

《学生生活》

Q10 学校への通学はどのような公共交通機関はありますか。

高松琴平電気鉄道榎井駅から徒歩8分ほどです。JR琴平駅からは徒歩18分ほどです。

また、本校から400m程のところに三豊市がコミュニティバスを運行しており、三豊市内方面からの便もあります。

Q11 自動車を通学で使用することはできますか。また、駐車場はありますか。

十数台の駐車スペースはありますが、専攻実習に取り組む2年生の希望者が優先され、空きスペースがあれば1年生で通学不便の希望者が駐車することができます。希望者が多い場合は申請内容を考慮した選考で決定されます。

なお、本校近隣には民間の駐車場があります。

Q12 学生の昼食はどうしているのですか。

本校から徒歩圏内（昼休み）に、スーパーマーケット、コンビニ、飲食店があります。

Q13 サークル活動にはどのようなものがありますか。

四国内の農業大学校との交流行事として「農学連スポーツ大会」があります。全学生が出席して、試合への出場や応援をします。そのため、同大会種目である野球部、バレーボール部、バドミントン部、卓球部のどれかに所属することとなります。

Q14 自転車は持って行ったほうがいいですか。

果樹の実習農場が、本校から2km南方向に位置するため、後援会で自転車（12台）、ヘルメット（10個）を貸し出しています。

《進路・資格》

Q15 卒業後の進路状況はどうなっていますか。

自家農業、農業法人（エス.エス.ケイ、URAfarm、さぬき有機、大平やさい、よしむら農園、達義造園、五栄カイリク、香花園など）、研修（海外派遣研修、教育助手、JAインターン）、公務員（高校実習助手（臨時的任用）、香川県庁）、農業団体（JA香川県、農業共済組合）、農業関連（高松大一青果、中四国クボタ、香川三菱農機、キセキ中四国、徳寿工業、讃岐罐詰、岡山食肉センターなど）、その他企業

Q16 農業大学校から4年制大学への編入実績はどのようになっていますか。

本校卒業後、4年制大学の農業系学部への3年次編入が可能です。

Q17 卒業時及び在学中にはどのような資格が得られるのでしょうか。

本校は学校教育法上の専修学校であり、卒業生には「専門士（農業専門課程）」の称号が付与されます。なお、在学中に取得可能な資格等の概要は、別紙4をご覧ください。

別紙1 授業計画

令和5年度					
教科名	履修時間				形態
	1年	単位	2年	単位	
くらしと法律	16	1			講義
くらしと経済					
キャリアデザイン	16	1			講義
農村と文化	16	1			講義
情報処理	32	2			講義・演習
異文化コミュニケーション	32	2			講義・演習
一般教養科目小計	112	7	0	0	

教科名	履修時間				形態
	1年	単位	2年	単位	
農業基礎概論	32	2			講義
作物学	16	1			講義
畜産概論	16	1			講義
遺伝子資源活用概論	16	1			講義
林業・造園概論	16	1			講義
植物防疫	16	1			講義
雑草学	16	1			講義
土壌肥料	32	2			講義
有機農業	16	1			講義
農業気象と環境	16	1			講義
農業機械	16	1			講義
農畜産物流通			16	1	講義
農福連携			16	1	講義
農業行政 I					
農業行政 II			16	1	講義
加工食品と食生活			16	1	講義
農業土木と水利					
マーケティング論			16	1	講義
マーケティング演習			16	1	講義
農業経営	32	2			講義
農業簿記	32	2			講義・演習
労務管理			16	1	講義
就農・就業ガイダンス I	32	2			講義
就農・就業ガイダンス II			20	1	講義
国際農業論	16	1			講義
農業協同組合	16	1			講義
農業法人と営農組織	16	1			講義
スマート農業			16	1	講義
農業基礎演習 (農場実習のうち数)					演習
農業基礎実験	32	1			講義・実験
パソコン簿記演習			32	1	実習
農業機械整備演習					実習
生物工学実験					講義・実験
鳥獣害対策演習	16	1			講義・演習
森林演習	16	1			講義・演習
農家実習(報告会含む)	124	4			実習
インターンシップ(選択)※	16	1	16	1	演習
学校行事	136	1	116	1	—
基礎教育小計	676	30	296	11	
一般・基礎教育 合計	788	37	296	11	

野菜	1年		2年		形態
	履修時間	単位	履修時間	単位	
	園芸施設			16	
園芸作物流通	16	1			講義
果菜類栽培	48	3			講義
葉菜類栽培	32	2			講義
根茎菜類栽培	32	2			講義
野菜栽培機械	16	1			講義
野菜新技術			16	1	講義
野菜経営			24	1	講義
野菜養液栽培			16	1	講義
野菜病害虫			16	1	講義
野菜演習	20	1	64	4	演習
卒論課題演習			16	1	演習
卒業論文			128	3	演習
農場実習(休暇中の10日を含む)	464	10			実習
専攻実習(休暇中の10日を含む)			728	16	実習
専門教育科目 合計	628	20	1,024	29	
一般・基礎教育科目 合計	788	37	296	11	
総合計	1,416	57	1,320	40	

花き	1年		2年		形態
	履修時間	単位	履修時間	単位	
	園芸施設			16	
園芸作物流通	16	1			講義
1・2年草	16	1			講義
宿根草(キク)	16	1			講義
宿根草(カーネーション)	16	1			講義
球根類	16	1			講義
鉢花栽培	16	1			講義
フラワーアレンジ	32	2			演習
花き養液栽培			16	1	講義
花壇苗栽培			16	1	講義
洋ラン			16	1	講義
花き経営			24	1	講義
花き自主課題研修			32	2	演習
花き演習	36	2	48	3	演習
卒業論文			128	3	演習
農場実習(休暇中の10日を含む)	464	10			実習
専攻実習(休暇中の10日を含む)			728	16	実習
専門教育科目 合計	628	20	1,024	29	
一般・基礎教育科目 合計	788	37	296	11	
総合計	1,416	57	1,320	40	

果樹	1年		2年		形態
	履修時間	単位	履修時間	単位	
	園芸施設			16	
園芸作物流通	16	1			講義
果樹概論	16	1			講義
常緑果樹Ⅰ(カンキツ)	16	1			講義
常緑果樹Ⅰ(ピワ)	16	1			講義
落葉果樹Ⅰ(ブドウ)	16	1			講義
落葉果樹Ⅰ(キウイフルーツ)	16	1			講義
落葉果樹Ⅰ(モモ)	16	1			講義
落葉果樹Ⅰ(カキ)	16	1			講義
整枝剪定	16	1			講義
常緑果樹Ⅱ(オリーブ)			16	1	講義
落葉果樹Ⅱ(その他落葉果樹)			16	1	講義
果樹経営			16	1	講義
果樹演習	20	1	68	4	演習
卒論課題演習			36	2	演習
卒業論文			128	3	演習
農場実習(休暇中の10日を含む)	464	10			実習
専攻実習(休暇中の10日を含む)			728	16	実習
専門教育科目 合計	628	20	1,024	29	
一般・基礎教育科目 合計	788	37	296	11	
総合計	1,416	57	1,320	40	

造園	1年		2年		形態
	履修時間	単位	履修時間	単位	
	造園特論	16	1		
造園概論	48	3			講義
緑化植物Ⅰ	32	2			講義
緑地環境計画	16	1			講義
デッサン・製図Ⅱ※			16	1	講義
造園材料	16	1			講義
古庭園の管理論	16	1			講義
庭木・緑化木管理	24	1			講義
造園施工			32	2	講義
緑化植物Ⅱ			16	1	講義
造園計画設計			32	2	講義
景観デザイン			32	2	演習
環境緑化演習			40	2	演習
卒業論文			128	3	演習
農場実習(休暇中の10日を含む)	460	10			実習
専攻実習(休暇中の10日を含む)			728	16	実習
専門教育科目 合計	628	20	1,024	29	
一般・基礎教育科目 合計	788	37	296	11	
総合計	1,416	57	1,320	40	

※「デッサン・製図Ⅱ」は令和5年度に限る

畜産					
教 科 名	1年		2年		形態
	履修時間	単位	履修時間	単位	
家畜人工授精概論	16	1			講義
家畜飼養	16	1			講義
家畜生理・解剖	48	3			講義
家畜育種	16	1			講義
畜産環境	16	1			講義
乳用牛	16	1			講義
養 豚	16	1			講義
肉用牛	16	1			講義
養 鶏	16	1			講義
家畜衛生			32	2	講義
受精卵移植概論			32	2	講義
飼料作物			16	1	講義
畜産物加工			16	1	講義
畜産経営			16	1	講義
畜産物加工演習			32	2	演習
畜産演習			24	1	演習
卒業論文			128	3	演習
農場実習(休暇中の10日を含む)	452	10			実習
専攻実習(休暇中の10日を含む)			728	16	実習
専門教育科目 合計	628	21	1,024	29	
一般・基礎教育科目 合計	788	37	296	11	
総合計	1,416	58	1,320	40	

別紙2 令和4年度卒業論文

部門	論文課題
野菜園芸	マルチの種類によるキャベツの害虫発生率の違い
	ネギの積算温度と生育速度による収穫予想モデルの研究
	酢酸資材がキャベツの生育、耐乾性に及ぼす影響
	有機栽培におけるミニトマトの仕立て方が収量・品質に及ぼす影響
	カボチャの仕立て方が収量と品質に及ぼす影響
	異なる地域からのニンニク種子の県内における適応性について
	育苗ポットの材質がイチゴの花芽分化時期に与える影響について
	きゅうりの詳細な生育調査
	ミニトマトの収穫枝更新法における調査結果の相違点
	リン酸とカリウムの葉面散布がイチゴの花芽形成に及ぼす影響
	カットネギの調整による作業効率の向上について
	地中の湿度がネギの葉先枯れに及ぼす影響
	イチゴの生産安定と枠板式高畝土耕栽培の評価
	播種方法の違いが、レタスの品質・収量に及ぼす影響
花き園芸	ケイトウの新品種の検討
	ポインセチア栽培における新規培養土の検討及び高付加価値化仕立て試験
	ランタンキュラスの新品種の育成及び手法の習得
	鉢物栽培における新規培養土の検討
	切り枝用オリーブの品種特性について
果樹園芸	ランタンキュラス塊根の大きさが切花品質及び収量に及ぼす影響
	モモ「あかつき」の除袋時期の違いが品質に及ぼす影響
	ナシ「なつしずく」に対する GA ペースト処理が果実品質に及ぼす影響
	カキの加工食品
	極早生ウンシュウ「日南1号」における着色技術向上の検討
	ブドウ「シャインマスカット」の小房栽培の検討
	キウイ「さめきエンジェルスイート」におけるフルメット液剤の処理濃度が果実品質に及ぼす影響
造園緑化	ウンシュウミカン「小原紅早生」に対する後期重点摘果及びジベレリン、ジャスモン酸の混用散布が果実品質に及ぼす影響
	グラウンドベンチの改修
	造園技能検定実技試験(2級)庭園の作庭
	玉藻公園の樹木調査と銘板設置
	神社移設工事の概要
畜産	剪定くずを利用した堆肥作り
	雄子豚の外科的去勢実施日齢の違いによるストレスの比較
	集乳旬報による搾乳牛の乳質と飼養管理に関する比較調査
	家畜ふん堆肥の成分組成とその経年変化について
	香川畜試方式による定時人工授精の紹介 進化するブロイラー

別紙3 取得可能な資格の概要

種別	対象学年等	実施時期	試験場所
危険物取扱者試験 (乙種第4類)	全学年	6, 11, 2月	高松市
毒物劇物取扱者試験 (一般)	全学年	7月	高松市
農業簿記検定	全学年	7, 11月	高松市
日本農業技術検定試験 (2, 3級)	全学年	7, 12月	学校内
小型車両系建設機械特別教育 (整地・掘削, 3t未満)	全学年	8月	高松市 丸亀市
小型移動式クレーン技能講習 (5t未満)	全学年	7, 8, 3月	高松市 多度津町
玉掛け技能講習 (1t以上)	全学年	7, 8, 3月	高松市 多度津町
フォークリフト技能講習 (1t以上)	全学年	7, 8, 3月	高松市 多度津町
高所作業車技能講習 (10m以上)	全学年	7, 8月	高松市 多度津町
チェーンソー作業従事者 特別教育	全学年	7, 8月	高松市
刈払機取扱作業従事者 安全衛生教育	全学年	7, 8月	高松市
造園技能士 (3級)	造園緑化コース の1学年	7, 1月	さぬき市 高松市
造園技能士 (2級)	造園緑化コース の2学年	8, 9月	高松市
大型特殊自動車・けん引免許 (農耕車限定)	2学年	7, 9, 2月	学校内
狩猟免許(わな猟、網猟)試験	全学年	8月	高松市
家畜人工授精師	畜産コース	隔年実施	三木町ほか